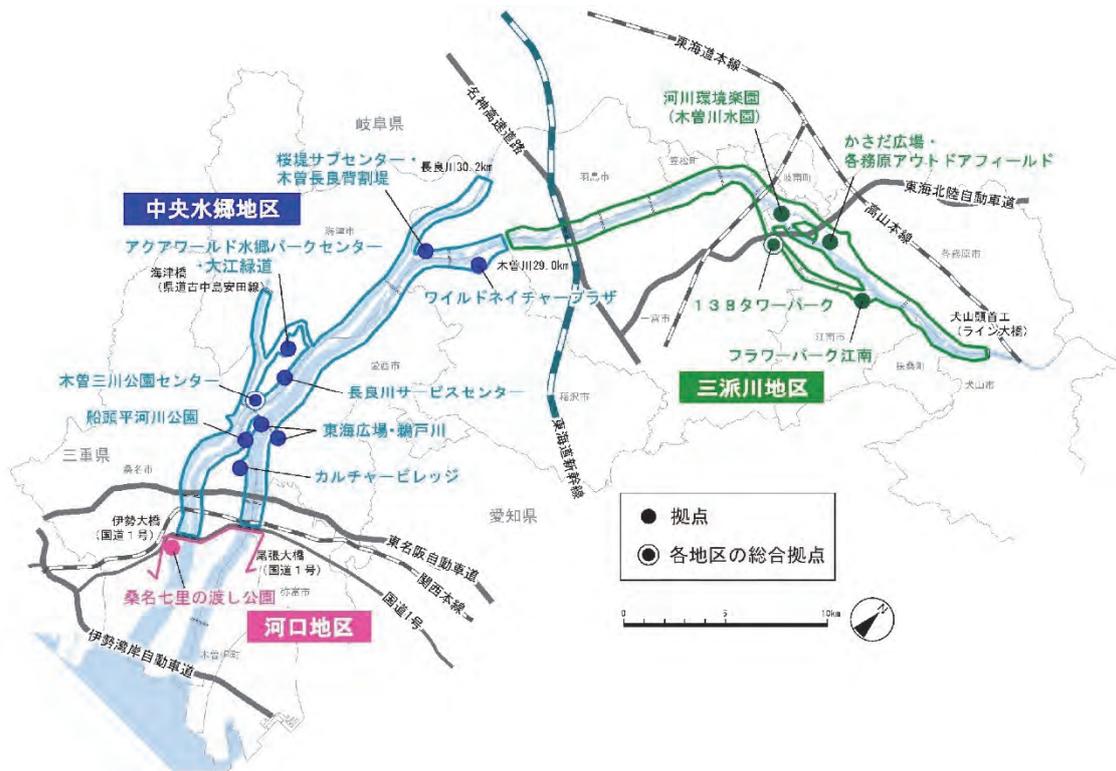


⑨国営木曾三川公園

国営木曾三川公園は、木曾川・長良川・揖斐川の木曾三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に対応するために設置された公園。三派川地区・中央水郷地区・河口地区の3地区（計画面積約6,100ha）からなり、13拠点（約287.7ha）が開園している。

■区分		イ	(設置目的)	—
■所在地		(三派川地区)	(中央水郷地区)	(河口地区)
		愛知県一宮市、 稲沢市、愛西市、 江南市、犬山市、 弥富市、扶桑町	岐阜県各務原市、 海津市、岐阜市、 羽島市、笠松町、 岐南町	三重県桑名市、 木曾岬町
■面積	計画面積	2,441.90ha	3,635.70ha	9.6ha
	開園面積	107.8ha	179.1ha	0.8ha

■広域図



■年表

S51(1976)	東海三県一市知事市長会議において『木曾三川公園構想』提示
S54(1979)	『木曾三川国営公園基本構想』（木曾三川公園建設促進協議会）の策定
S55(1980)	事業採択
S55(1980)	中央水郷地区基本計画の策定
S56(1981).10	都市計画決定（中央水郷地区）
S59(1984)	三派川地区基本計画の策定
S62(1987).10	都市計画決定、事業着手（三派川地区） 中央水郷地区供用開始（木曾三川公園センター）
S63(1988)	三派川地区供用開始（かさだ広場）
H1(1989)	河口地区基本計画の策定
H17(2005)	七里の渡地区（河口地区）基本計画の策定
H19(2007)	都市計画決定（河口地区）
H20(2008)	『国営木曾三川公園基本計画』の改定 事業着手 （七里の渡地区（河口地区））

■コンセプト

テーマ	
理念	川や流域のもつ魅力である自然環境や歴史文化そして広域的な広がり・つながりをいかしながら、これらを守り・感じ・楽しみ・学ぶ場
基本方針	<p>1.自然環境への理解</p> <p>①保全等の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川特有の自然環境（砂礫河原、ワンド、ヨシ原、干潟、河岸段丘など）の保全・再生に努め、木曾三川らしい豊かで多様性に富む河川環境を目指す。 ・その際、外来生物の拡大防止に留意する。 <p>②自然環境をいかした取り組みの方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川に親しみ、川への理解を深めることのできる場を提供する。 <p>2.歴史文化への理解</p> <p>①保全等の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾三川にまつわる歴史文化資源を保全し、周辺環境整備を図る。 <p>②歴史文化をいかした取り組みの方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾三川の歴史文化や川と人とのかかわりの大切さを学ぶことができる場を提供する。 <p>3.広域への貢献</p> <p>①広域緑地ネットワーク形成等の方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの生物の生息・生育空間や移動空間として機能するよう木曾三川全体の自

	<p>然環境の連続性の確保に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域の水と緑の環境と木曾三川とが一体となって水と緑のネットワークを形成するよう、沿川自治体等と連携して事業を進める。 <p>②広域性をいかした取り組みの方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木曾三川の流れと流域の広がりをいかし、河川の広大な空間を活用した多様なレクリエーションや広域交流の場を提供する ・周遊型の利用を促進し、地域とのつながりを強め、地域の活性化や防災性の向上へ寄与することを目指す。
--	--

■施設

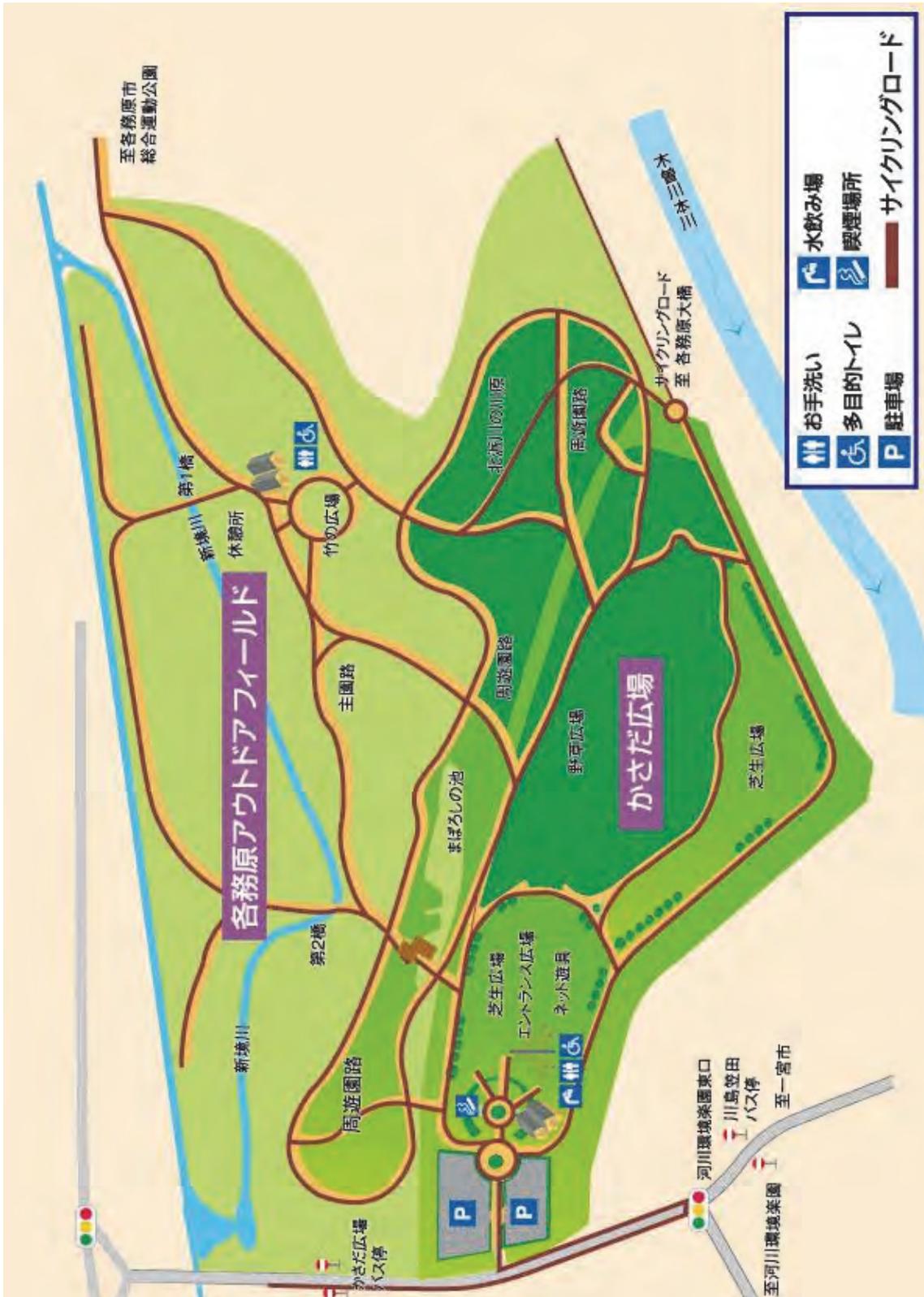
三派川地区	フラワーパーク江南	エントランスゾーン	メイン花壇、市民花壇、クリスタルフラワー、水盤池、子供の庭、霧のデッキ	都市緑化の学習拠点をめざして平成19年10月に開園。暮らしの中に花やみどりを取り入れ、身近な自然にふれる場となるよう、様々な生活場面に応じた緑化・花卉修景を進めている。
		ピクニックゾーン	芝生広場、水の庭、香りの庭～ハーブガーデン～・果実の庭、ボーダー花壇、風の庭～グラスガーデン～	
		花修景ゾーン	100mの藤棚、シバザクラの丘、空の庭（反射池）、野草園、シェードガーデン、音の庭、カラーボーダー花壇	
		リサイクルゾーン	コンポストセンター	
河川環境楽園	木曾川水園	かさだ広場・各務原アウトドアフィールド	芝生広場、ネット遊具、野草広場、アウトドアフィールド、竹の広場、サイクリングロード、まぼろしの池	河川特有の自然環境（カワラサイコ・カワラヨモギ等が生息）を保全・再生しながら、広大な空間と豊かな自然の中で健康づくりやレクリエーション、自然散策などが楽しめる場となるよう整備を進めている。
		下流ゾーン	自然発見館、芝生広場 ビオトープ、じゃぶじゃぶ河原、船着き場	国営公園、岐阜県営公園、自然共生研究センター、東海北陸自動車道・川島PA及びハイウェイオアシスから構成された複合型の公園として整備され、東海北陸自動車道川島PAから直接入園できる。
		中流ゾーン	木橋、農家、棚田、ふれあい池、ハリヨの池、ポットリ小屋、辻の茶屋、じゃぶじゃぶ河原	

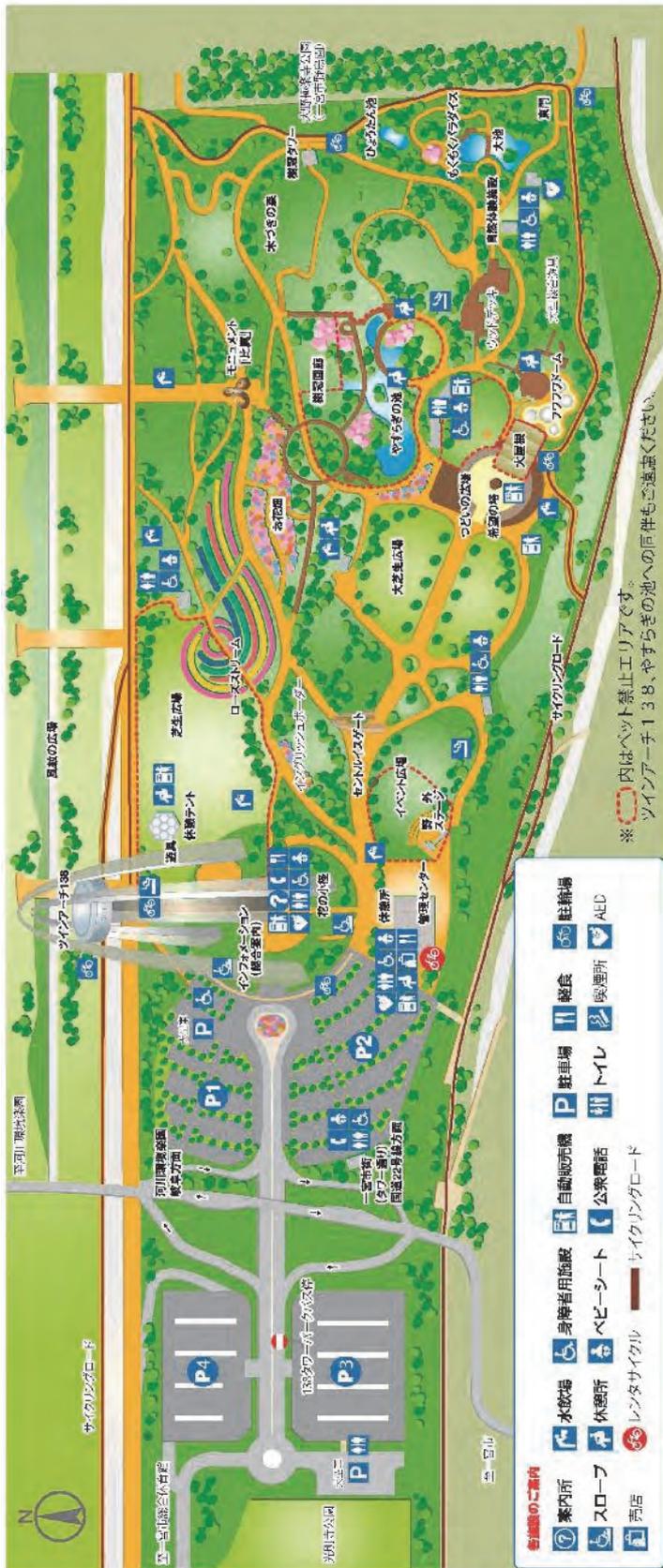
		中間溪流ゾーン	吊り橋、水車小屋、梅林、茶畑、観察室、じゃぶじゃぶの瀬	自然発見館や木曾川水園では楽しみながら自然について学ぶことができ、高さ 70m の観覧車や世界淡水魚園水族館、「水辺共生体験館」と「岐阜県河川環境研究所(現・岐阜県水産研究所)」もある。
		山地溪流ゾーン	大滝、じゃぶじゃぶの溪流、溪流すべり、垂水の沢	
		河の森、川原広場、アクア・トトぎふ、オアシスパーク		
	138タワーパーク	シンボルゾーン	イベント広場、野外ステージ	三派川地区の自然や歴史文化を幅広く紹介・情報発信するとともに、多くの人々が集い、交流する総合拠点として位置づけ。 木曾川の雄大な流れを眺望できる「ツインアーチ 138」をはじめ、大規模でユニークな施設がある。
		彩りゾーン	ローズストリーム、花畑、モニュメント「比翼」、芝生広場	
		憩いのゾーン	セントルイスゲート、大芝生広場	
		体感ゾーン	木づきの森、樹冠タワー	
		集いのゾーン	樹冠回廊、希望の塔、大屋根休憩所、フワフワドーム、大型複合遊具、やすらぎの池	
		ふれあいゾーン	もくもくパラダイス(大池、生き物の森、野遊びの森、どんぐりの森、実のなる丘、もくもく広場)、自然体験施設	
		河原ゾーン	風紋の広場	
		ツインアーチ 138、サイクリングロード		
中央水郷地区	ワイルドネイチャープラザ	中央広場ゾーン	中央広場	木曾川特有の河岸砂丘と水面を活かし、ウィンドサーフィン等の水辺レクリエーションが楽しめるよう、水辺に近づきやすい川岸やトイレ・シャワー、バーベキューが楽しめるピクニック広場・デイキャンプ場などを整備。
		祖父江砂丘ゾーン	祖父江砂丘、屋外テント	
		自然観察ゾーン	河畔林	
		森のプレイゾーン	アスレチック遊具、砂遊び場(ポンプ遊具)	
		水上スポーツゾーン	河畔デッキ	
		ピクニックゾーン	ピクニック広場、	

桜堤サブセンター	多目的広場、歴史展示広場、チビッコ広場・ピクニック広場、レクチャー広場、花の広場、せせらぎ水遊び	スポーツや催し物、遊具、歴史的な治水施設の体験ができる広場などがあり、ケレップ水制や桜並木などの歴史遺産に触れることができる。
長良川サービスセンター	センターハウス(研修室、トレーニングルーム)、芝生広場、サッカーグラウンド(4面)、テニスコート(6面)、サンドコート(4面)、漕艇練習ゾーン(長良川国際レガッタコース)、カヌー体験コーナー	長良川の自然に親しみ、水辺を利用した様々なスポーツやレクリエーションを楽しむことができる。また、ラピューティック・レクリエーションを実践する場を目指している。
アクアワールド水郷パークセンター	環境学習センター、交流サロン、パークパートナー棟、風車、パークセンターホール、ホール前広場、義呂池、総合案内所	広大な池に面した緑豊かな拠点。園内はクリークと呼ばれる水路が流れ、環境学習や文化活動など幅広い市民活動の場として利用されている。
木曾三川公園センター	芝生広場、いこいの広場(時計台)、水の広場、北エントランス広場、プロムナード、治水の森、大花壇、三川池、親水施設、輪中の農家・水屋、大型遊具(木曾三川たんけんランド)、しばふ広場・木製遊具(空中散歩)、ままず遊具、水と緑の館(展望タワー)、展示施設、レストラン(Mamaz Café)、南エントランス広場・ステージ、大屋根、噴水(カスケード)	中央水郷地区の自然や歴史文化を幅広く紹介・情報発信するとともに、多くの人々が集い、交流する総合拠点として位置づけ。
東海広場	芝生広場、バーベキュー広場、一万人広場、スポーツ広場、マラソンコース(2km、1.5km)、駐車場、トイレ	水辺の自然に親しみ、広大な水辺の空間の中で各種スポーツやイベント、デイキャンプなど様々な屋外レクリエーションを楽しむことができるエリア
	東エリア	
船頭平河川公園	水田ゾーン(ハス田)、草花園、芝生広場、駐車場	水に囲まれた立地を活かし、ハスをはじめスイレン、ポンテデリア、カキツバタなど様々な花がみられる美しい憩いの場

	カルチャービレッジ	芝生広場、多目的運動場「輪中ドーム」、芝生広場(海の遊具)、野の広場、ケレップ広場、霧の輪中(芝生広場)、ごまんどの森(芝生広場、竜の遊具)、外縁の森(きこりの冒険遊具5基)	多目的運動場「輪中ドーム」や木曾三川の守り神「龍神」をイメージした大型遊具、木曾三川の流れを表現したミストなどがあり、木曾三川流域の文化活動や交流活動の拠点となる施設。
河口地区	桑名七里の渡し公園	芝生広場、せせらぎ、修景池、休憩所	川とまちを結び木曾三川を中心とした人や物の交流が生まれ、文化を育み、地域の繁栄につながった歴史を紹介する場。

<かさだ広場>





【中央水郷地区】

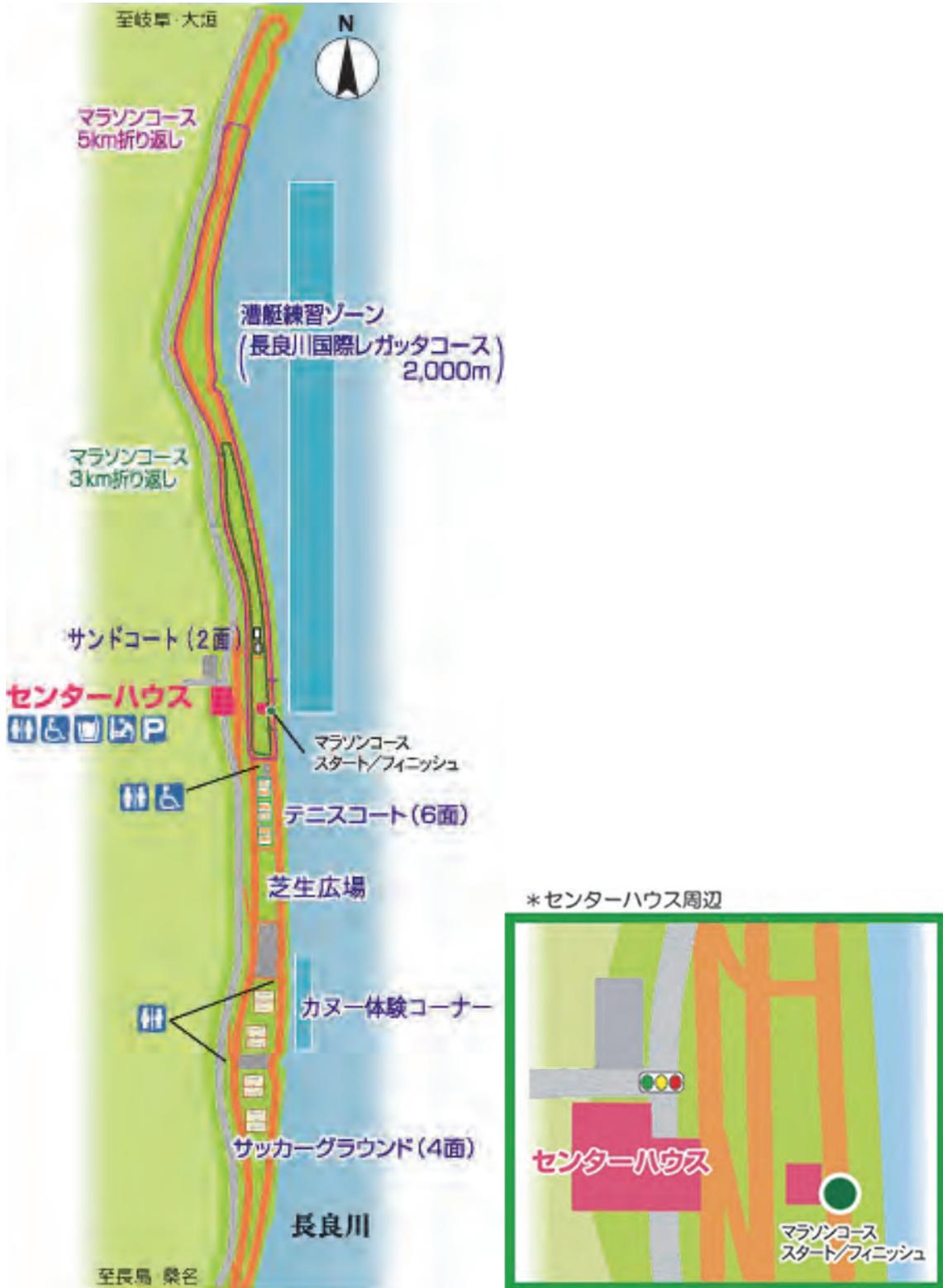
<ワイルドネイチャープラザ>



〈桜堤サブセンター〉



<長良川サービスセンター>



<アクアワールド水郷パークセンター>



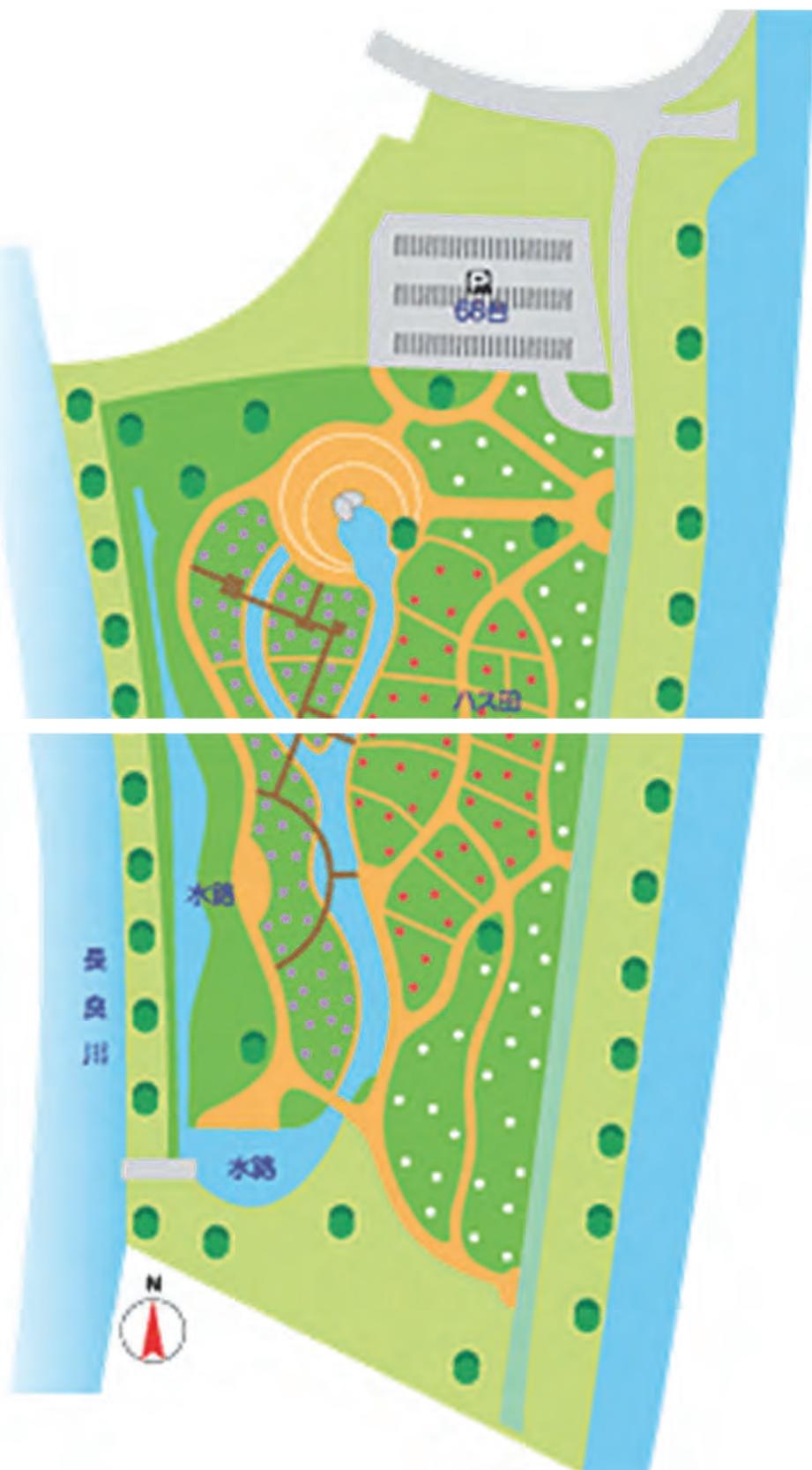
<木曾三川公園センター>



<東海広場>



< 船頭平河川公園 >



<カルチャービレッジ>

●大型遊具

木曾三川の守り神「龍神」をイメージして作られています。龍の頭は展望台、龍の舌はスライダー（延長47mのローラー滑り台）、龍の体は遊具になっています。「龍の遊具見晴らし展望台」からは雄大な木曾三川の流れを眺望することができます。

●霧の輪中（ミスト）

輪中の芝を築山で、約300カ所に設置されている吹き出し口から出る霧で、木曾三川の流れを表現しています。雲海のように流れる霧の眺め楽しんだり、霧の園路を散策したりすることができます。



【河口地区】

<桑名七里の渡し公園>



<入園料>

無料

<駐車場>

		料金	普通車	大型	身障者
三派川地区	フラワーパーク江南	無料	約 460 台	12 台	
	かさだ広場・各務原アウトドアフィールド		168 台		
	河川環境楽園(木曾川水園)		1595 台 (高速道路より 上り 22 台、高速道路より 下り 218 台、一般道路より 1,355 台)	47 台 (高速道路より 上り 4 台、高速道路より 下り 23 台、一般道路より 22 台)	
	138タワーパーク		900 台	19 台 (臨時駐車場を含む)	
中央水郷地区	桜堤サブセンター		450 台		
	長良川サービスセンター		90 台		3 台
	アクアワールド水郷パークセンター		122 台	6 台	4 台
	木曾三川公園センター		1231 台	バスの駐車は別途対応	
	東海広場		520 台		
	東海広場 東エリア		116 台 (うちカーサイト 30 台、一般車両用 26 台)		4 台
	船頭平河川公園	68 台			
	カルチャービレッジ	100 台 (臨時駐車場 約 400 台、西側駐車場 29 台)	6 台	5 台 (西側駐車場)	
地区口	桑名七里の渡し公園	14 台			

■管理

利用者数	9,892,050 人(H26)
マスコミ報道等件数	2,601 件(H26)
ホームページのアクセス数	703,844 件(H26)

<ボランティア> (平成26年12月現在)

ボランティア名	活動拠点名	活動内容	登録者数
フラワーパーク 江南友の会	フラワーパーク江南	公園管理者と市民ボランティアとの協働による管理運営活動を行い、魅力的な公園創造を目的としている。活動については内容を固定せず8つのグループ毎に活動計画を決め、公園側と友の会運営委員会等でこまめに調整しながら行っている。 グループの活動内容は:①草花メンテナンス、②草花装飾、③花のガイド、④自然観察、⑤自然活用、⑥情報発信、⑦公園ガイド、⑧食のグループ	91名
EEネット	自然発見館 (河川環境 楽園(木曾 川水園))	自然発見館の環境教育事業をサポートする活動として、団体への指導を実施するほか、スキル向上と会員間のネットワーク強化のため来園者向けのイベントを企画・実施している。発見館側からは年2回、会員対象の講座を開講している。	21名
楽園フラワー フレンド	自然発見館 (河川環境 楽園(木曾 川水園))	毎週木曜日の午前中に、臨時職員が指導者になって、園内のハーブ園やプランターなどで、植栽及び除草、花柄摘みなどの管理作業を行っている。 また定期的に、会員が収穫したものを使って勉強会を行っている。	14名
農家のお世話 番	河川環境楽 園(木曾川 水園)	園内の茅葺きの農家は休憩所になっており、囲炉裏やカマドを備え付けてある。地元川島町の老人会の会員が交代で各日2名ずつ来て、囲炉裏に火を入れ、火の番をしながら、来訪者と交流をしている。	14名
エコパラクラブ	自然発見館 (河川環境 楽園(木曾 川水園))	年間会員制の体験イベントを通じた、公園への直接的な参画と、自然体験型教育を実施している。 年12回の活動を通じ公園の四季を感じながら田植え、稲刈り、七夕などの季節的な園内行事の一部を担う活動を行っている。	125名
もくパラ倶楽部	138タワーパ ーク	もくもくパラダイスをフィールドとしたビオトープの維持管理を行っている。倶楽部員自身が自然と触れ合い楽しむ活動や、自分の特技やここで学んだことを来園者に提供する活動、また、もくもくパラダイスをより良い環境にするための管理活動を中心に活動している。	61名
ローズボラン ティア	138タワーパ ーク	季節ごとに、バラの剪定方法や施肥の方法などの講習を行い、バラの育成を勉強している。	4名

ガーデナー倶楽部	アクアワールド水郷パークセンター	路地花壇(一部除く)及びコンテナ花壇等のデザイン、植栽、維持管理(灌水、花がら摘み、施肥、除草等)を行っている。	43名
公園ガイド	木曾三川公園センター	主に小学校団体を対象として、輪中の農家等のガイドやこの地域の文化、治水の歴史に関する説明を行っている。	6名
パークゴルフ	東海広場	パークゴルフ人口の拡大、ルールや競技方法の指導、コースの簡単なメンテナンス等を目的とするゴルフガイドを実施している。	103名
合計			482名

<H29 重点管理項目>

植物管理

- 既存施設の適切な修繕・再整備、効率的・経済的な維持管理を行う。
- ・植栽については、主要な拠点の特性に応じた管理方針や目標を設定し、緑の質の確保と良好な景観形成が実現できるよう、中長期的な視点で適切な維持管理を行うとともに、管理のための人材を育成する。

地域連携

- 沿川自治体や河川管理者と連携した取り組みを進める。
- ・市民交流や観光の拠点として地域の活性化に貢献できるよう、集客力と情報発信力の向上に努める。
- ・沿川自治体や河川管理者と連携しながら、木曾三川沿いのサイクリングロード・遊歩道のネットワーク化やスポーツ・レクリエーションイベントの充実に取り組む。
- 利用者や市民団体・NPO、民間企業とともに、計画・整備の検討、管理運営を行います
- ・NPOやボランティアの方々との協働により、環境教育プログラムの充実や指導者育成、花木草の維持管理などを行う。
- ・市民の方々との協働・連携を進めるにあたり、計画や整備・管理運営の意見交換を進めます。
- ・民間企業等と連携した利用者の利便性の向上、公園の管理運営の質の向上を図る。

施設管理

- 安全・快適に利用いただける施設とサービスを提供するとともに、周辺自治体と連携した拠点間ネットワークの強化、災害時に避難地や防災拠点として機能するよう備える。
- ・施設整備にあわせ案内サイン等のデザインの統一及び多言語化を図るとともに、情報発信のためのWi-Fi環境の整備等を行う。
- ・誰もが安心して使える安全で清潔なトイレや授乳スペース等の公共の空間づくりを行う。
- ・沿川自治体とのネットワーク協議会等において、公園づくり・地域づくりの方向性を共有しながら、沿川自治体や河川管理者と連携したサイクリングロードの整備により拠点間のネットワークを強化し、広域交流を促進する。
- 既存施設の適切な修繕・再整備、効率的・経済的な維持管理を行う。
- ・整備後、年数が経過し、老朽化が進んでいる施設等については、長寿命化の観点による適切な修繕・リニューアル（内容の更新）や効率的・経済的な維持管理により、ライフサイクルコストの縮減を図りつつ、ストック効果が発揮できるように努める。

環境保全

- リサイクル・省資源に配慮した管理運営を行う。
- ・園内で発生する剪定枝等の堆肥化や整備工事による伐採木の無料配布、雨水の再利用、河川整備で発生する残土利用など、資源の有効利用とコスト縮減に努め、循環型社会の形成に寄与する。